

2022年2月15日

スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」に2年連続で認定されました

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社(取締役社長:永井泰浩)は、2021年に引き続き、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー2022」に認定されました。

当社は、社員の心身の健康増進を目的としてウォーキングの推奨等に取り組んでおります。2021年には、自主参加型の社内イベントである「プライマリー健康増進トライアル」において「職場対抗ウォーキング歩数対決」を実施し、多くの社員が参加したことなどが評価されました。

今後も、環境整備やスポーツ活動の機会創出を通じ、社員の健康増進取組みを積極的にサポートしてまいります。

1. スポーツエールカンパニーについて

スポーツ庁では、従業員の健康増進のためにスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業を「スポーツエールカンパニー」として認定しています。

2022年は、685社が「スポーツエールカンパニー2022」として認定されました。

※スポーツ庁Webサイト:

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/jsa_00095.html



2. 当社の取組み

(1) ウォーキングの推奨

社員の主体的な健康増進をサポートするため、1日8,000歩以上を目標としたウォーキングを推奨しています。取組強化期間(2021年10月~12月)においては「プライマリー健康増進トライアル」を開催し、職場対抗戦を実施するなど、社員が協力しながら楽しく日常的な健康づくりに取り組んでいます。

(2) 当社オフィス内での階段利用および通勤時のスニーカー利用の推進

当社オフィス内の別フロアへの移動については階段の利用を推進しており、多くの社員がエレベーターを使わず階段を利用した移動を行っています。また、通勤時のスニーカー利用も可としており、デスクワーク中心の社員の運動不足解消をサポートしています。

<職場対抗ウォーキング歩数対決>

「プライマリー健康増進トライアル」の期間中、社員は共通の健康管理アプリを利用して、歩数を競っています。

今年度は新たに職場対抗戦を導入して、社員同士のコミュニケーションを取りつつ、楽しみながら取り組める内容としています。



<本件に関するお問い合わせ先>

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社 経営企画部広報担当 電話 03-3279-9001